

松山中学校校歌

阿部 襄 作詞
建部 有典 作曲

明るく、のびのびと ♩ = 108



一 よあけのそらに いちはやく — あ—かくかがやく ちょうかいざん い
二 いなだのうみに ゆうゆうと — ひ—かりながれる もがみがわ い
三 にっぼんかいの むこうから — ふきよせて—くる もうふぶき い



つ — もあおいで きたわれら いま てをつ なぎ このおかで た
つ — もながめて きたわれら いま てをつ なぎ このおかで ひ
つ — もこらえて きたわれら いま てをつ なぎ このおかで つ



か — くたかくと まなぶのだ や が — て きょうど — を —
ろ — くひろくと まなぶのだ や が — て にっぼん を —
よ — くつよくと まなぶのだ や が — て せかい — に —



ま — もる の だ — —
に — なう の だ — —
す — すむ の だ — —

松山中学校校歌

阿部 襄 作詞

一、夜明けの空にいち早く

あかく輝く鳥海山
いつもあおいできたわれら
今手をつなぎこの丘で
高く高くと学ぶのだ
やがて郷土を守るのだ

二、稲田の海にゆうゆうと

光り流れる最上川
いつもながめて来たわれら
今手をつなぎこの丘で
広く広くと学ぶのだ
やがて日本をになうのだ

三、

日本海の向こうから
ふきよせて来る猛吹雪
いつもこらえて来たわれら
今手をつなぎこの丘で
強く強くと学ぶのだ
やがて世界に進むのだ